

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	8. 水田自給力向上対策事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	34,499	第4章 基本施策1 施策1	明日へつながるまちづくり	203,323
							農業の活性化	41,430
							力強い農業ができる生産体制を推進します	53,233
								54,330
								54,330
							平成32年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,150	
本年度当初査定額	10,150	47,580

財源内訳	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					10,150	△10,150
本年度当初査定額	10,150					0	37,430

<事業に関する説明>

(事業の概要) 麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行う。	(事業の目的) ・自給力の向上及び水田経営規模の拡大を目的とします。 ・主食用以外への米出荷を推進します。 ・米粉加工製品の消費拡大並びに暗渠排水の整備を進めます。	(事業の効果) 強い農業のできる生産体制の確立が図られます。
(事業実施上の問題点) 行政主導から農業者・農業者団体が主導となる新たな受給調整システムが実施されておりますが、米価下落や農業者の高齢化により、水田営農の継続が困難になっています。	(前年度からの見直し点) 水田営農での深刻な問題となる米価下落を阻止するため、水田農産物の販売戦略が重要となります。水田農産物の価値向上を図り、活気のある水田営農を目指します。	(見積についての特記事項) ・戦略的作物等の生産を支援します。 ・担い手強化に向けて、水田農業経営規模拡大に伴う労働時間拡大を抑制するため、農業機械の強化整備・導入を補助します。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	47,580	32,430	15,150

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	15	02	04	01	05	00	飼料用米等拡大支援事業補助金	6,150	6,150	4,000	2,150
	15	02	04	01	08	00	飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金	4,000	4,000	1,000	3,000
差引一般財源								△10,150	37,430	△5,000	42,430